

秋の学校(授業)公開を開催

10月30日～11月2日、秋の学校(授業)公開を開催し、中学校の先生方、地域、保護者の皆様に参



観いただきました。「開放的で楽しく和気あいあいとした授業」等の感想をいただきました。8つの研究授業も行われ、職員間で「わかる授業」の研究も併せて行いました。

弓道部 県新人大会男子団体準優勝 東北大会へ!



11月2～4日に行われた県新人大会で弓道部男子団体が準優勝し、24日から

秋田市で開催される東北大会に出場します。

東北大会に向けて

部長 **小野寺継大**

(2年・郡山中出身
・右写真後列右端)

新人戦は、総体での悔しさを繰り返すことのないよう、毎日の練習や合宿を通して懸命に頑張ってきました。また、今年は宮城インターハイがあり、全国レベルの熱い戦いを間近で見ることができ、自分もこの場に立ちたいという目標と、「やろう」という決意が固まっていました。自主練習を含め、誰よりも頑張ることを意識し、気持ちが途切れそうになった時は、全国の舞台を思い、また「やろう」と思い直して来ました。



個人戦では決勝で敗退し悔しい思いをしましたが、団体では準優勝となり、東北大会出場を決めました。この結果はメンバーは勿論ですが、どこよりもかっこいい応援をしてくれた部員と支えていただいた皆様の力あってこそです。

東北大会では思い切り戦い、来年6月の総体では優勝して絶対インターハイに行きます。

剣道部 県新人大会女子個人第3位!

11月10～12日に行われた県新人大会で、水戸春奈さんが剣道女子個人第3位に入賞しました。

半年後の総体に向けて

水戸春奈(2年・船岡中出身)

皆様のおかげで個人3位という結果を得ることができました。ご指導いただいた先生方、応援に駆けつけていただいた保護者の皆様、支えていただいた先輩方やチームの仲間へ、感謝の気持ちでいっぱいです。この結果に満足せず、しっかり目標を持って稽古に励み、半年後の県総体で勝利し、団体、個人ともにインターハイに行けるよう、精進して行きます。



「17文化祭inますだ」に写真部・華道部が参加

10月22日に増田小学校で開催された「文化祭inますだ」(主催:名取市増田公民館)に、写真・華道部が展示発表し、多くの市民の皆様との文化交流をはかることができました。



声の合わせよう」と確認した時間を「楽しさ」を感じました。この繋がりが、活動の中心にも思えます。

姿勢や、ひとつのものを作り上げようとする団結力が育って行きました。エイサーを初めて見た時には、実はそれほど魅力を感じていませんでしたが、練習が進むにつれ、動きや声を合わせることで心が合ってゆくことが魅力だと分りました。他のクラスの演舞もそれぞれ個性があふれ面白かったです。最後のクラス練習の時、全員で「動きを、



発表会を終えて
大貫莉子(1年・秋保中出身)
 エイサー

エイサー発表会開催
 11月1日、1年女子体育で各クラスの毎に取り組んだエイサーの発表会を行いました。

各学年でPTA行事を開催



現に向け考える会となりました。また、講演会后、修学旅行ガイドンスを行いました。

10月18日、1学年PTA主催でクラス対抗 長縄跳び大会(写真左上)を行い、PTA役員の皆様に芋煮を作っていただきました。

各学年とも役員の皆様を中心に、生徒の学校生活充実のためバックアップをいただき、心より御礼申し上げます。

10月4日、3学年PTA主催で、名取市在住のシンガーソングライター **chiharu**さんのトーク&ミニライブ(写真右上)を開催しました。穏やかな気持ちに包まれ、生徒、保護者がゆったりとした優しい時間を共有しました。



10月17日、2学年PTA主催で進路講演会(写真右下)を開催しました。生徒・保護者とともに、高校卒業後の進路目標実



昭和五年創業、多くの人々から長く愛されている名取の和菓子店「たこうや」さん。今回は、板橋 勲長（75）様から北高生へメッセージをいただきました。

笑顔を、喜びを買っていただく

たこうや 代表取締役 板橋 勲

●「実方まんじゅう」「宝来餅」など、夕方には売り切れてしまうほどの人気の秘訣は何でしょうか？



長年、真面目にやって来たことが味に出ているのかも知れませんね。和菓子は科学的なものだけではなく按配の世界。あんこは面白いですよ。毎日微妙に違うんです。和洋折衷など新しい商品も手掛けますが、形はできても味が納得できるまでには時間がかかっています。商品開発は慌てないことにしています。ある年齢になると人は必ず和菓子に出会うものですから。

●和菓子の魅力は？

菓子は食べなくても生きられる。それなのに菓子を愛する人が多いのは、菓子を通してお客様に、癒しや喜び、笑顔を買っていただいているからだと思うんです。菓子屋は恵まれた仕事です。食べる時、笑顔になる。これが一番嬉しいです。また、和菓子は人の一生と深く関わっている。生まれた時や誕生日、七五三、亡くなった時の供養など、大切な節目に菓子がそこにあります。

●北高生にメッセージをお願いします。

登下校で見かける北高生から、おおらかで朗らかな校風が伝わって来ます。学校では知識を学ぶだけではなく、何よりも知恵を学んで欲しいです。いい意味で遊びが大切。近年の社会は型にはまった生活が多すぎると感じます。それぞれの濃い体験を通して、多くの知恵を学んで行くことが高生には大切だと思います。地元の高校として、北高生がますます頑張るよう応援しています。

JICA国際理解講演会を開催

10月10日、JICAからの出前講座を開催し、モルディブに音楽講師として派遣されていた加藤 梓さんの体験を1学年全員で聞きました。国際貢献のあり方や、異なる価値観を理解する国際理解の大切さ、世界を体験する素晴らしさを学びました。



講演を聞いて

工藤裕子（1年・柳生中出身）

私は今回の講座で、モルディブの文化と英語の大切さを知ることができました。海外青年隊として活躍した講師の加藤梓さんも、最初は英語が話せなかったそうです。しかし、一生懸命聞こうとしてくれる方が多く、海外に興味を持っているなら、英語力を気にせずどんどんチャレンジすることが大切だと教えていただきました。また、世界人口の1/4は英語を話すことができるため、英語ができることでコミュニケーションの幅が広がることを知りました。海外に行きたい思いや英語学習の大切さを今回の講義で知ることができ、これからの学習もしっかり頑張っていきたいです。



後期生徒総会開催

挨拶する松本裕也生徒会長

11月8日に開催された生徒総会（写真右は議長団）では、決算の中間報告、生徒会としての要望事項、クラス選出役員の男女卒の撤廃等について話し合われました。



JR名取駅でマナーアップ運動を開催

10月12日、JR名取駅で乗車マナーアップを呼び掛ける運動を行いました。PTA役員の皆様にも参加いただき、御礼申し上げます。



マナーアップを呼び掛けて
岩佐桃花（放送部・1年・坂元中出身）

JR名取駅で乗車マナーアップ呼び掛けのアナウンスを体験しました。校外での初めての放送だったため緊張しましたが、駅員の皆様のおかげで、無事やり遂げることができました。このキャンペーンを通し、マナーアップの意識も高まり、より心地良い車内になるといいなと思いました。



宮城大学学生によるガイダンス開催

10月2日、宮城大学の学生の皆様が来校し、宮城大学各学部等についてガイダンスを行いました。本校生徒32名が参加し、研究テーマ等について興味深く話を伺いました。



大学出前講座を開催

10月25日、会津大学 鳴瀬継太郎准教授に来校いただき、1学年でロボット開発の講義を受講しました。会津大は外国籍の教授・学生が多く、国を越えたダイナミックな研究の面白さをお話いただきました。



【宮城県名取北高等学校】

〒981-1224 宮城県名取市増田字柳田103
TEL 022-382-1261 FAX 022-384-8976
HP <http://natorikita.myswan.ne.jp>
mail chief@natorikita.myswan.ne.jp
(担当) 教頭・町田尚彦
(学校だよりのご感想をお寄せください)



先月号以降の**新人大会等結果**（掲載分以外）**【県大会】**（ベスト8位以上）／弓道男射道団体優秀賞／弓道女個人6位・個人射道優秀 桃井翔菜（2年・大河原中出身）／陸上県高校駅伝区間5位 古山慧斗（3年・逢隈中出身）／**【地区大会】**（3位以上）／サッカー優勝／バスケット優勝／陸上男1500m優勝・5000m優勝 佐藤佑（2年・互理中出身）／5000mW優勝 大内吾吾（2年・村田二中出身）／3000mSC 2位・5000m 3位・5000mW 3位／トラック総合3位・フィールド総合2位・総合3位／陸上女2000mSC 3位／テニス男団体優勝・シングル2, 3位・ダブルス優勝 立本土（1年・増田中出身）／佐藤優太（1年・増田中出身）／テニス女団体優勝・シングル優勝 大内瑠菜（2年・名取二中出身）・2, 3位・ダブルス優勝 大内瑠菜・引地ゆい（2年・岩沼中出身）・2, 3位／バドミントン女団体優勝／弓道男団体優勝・個人優勝 佐々木智也（2年・富沢中出身）・2, 3位／弓道女個人2位／剣道女団体2位／（入賞結果は順次お知らせいたします）